

# 第8回日本義務教育学会研究大会

令和6年11月9日(土)  
新宿区立西早稲田中学校

アクセス:東京メトロ副都心線「西早稲田駅」下車 徒歩3分

JR 山手線「高田馬場駅」下車 徒歩13分

.....次 第.....

《受付》 8:30~

1. 開会 9:00

2. 基調講演 9:10~10:10

—ポスト・デジタル時代の学校教育—

千葉大学名誉教授・日本義務教育学会会長

天笠 茂 氏

3. シンポジウム 10:20~12:20

—『令和の日本型学校教育』の構築に向けた今後の方向性—

○シンポジスト

東京学芸大学理事・副学長

佐々木 幸寿 氏

宮崎大学教育学部准教授

遠藤 宏美 氏

八王子市立いずみの森義務教育学校長

中嶋 富美代 氏

○コーディネーター

信州大学大学院教授

伏木 久始 氏

《昼食休憩》 12:20~13:20

【第1分科会】	【第2分科会】	【第3分科会】
座長—押田貴久(兵庫教育大学)	座長—小松郁夫(国立教育政策研究所名誉所員)	座長—藤井真吾(名古屋学院大学)
○宮崎大学—遠藤宏美・吉村功太郎 学力向上を目指した自治体の取り組みと 小中学校教員による受容 —教員の聞き取り調査をもとに—	○京都市立大原小中学校—瀧本祐一郎 『探究・提言型』総合的学習の実践的提案 —「里の力」と学校で支える9年間の学び 「大原提言」への取り組み—	○筑波大学人間総合科学学術院・南陽市 立赤湯中学校—安達 心 総合的な学習の時間における拡散的好奇心 の育成 —知的好奇心を付けたい資質・能力に設定 した取り組みを通して—
○信州大学教職大学院—元山雄三 「自らを『振り返る』ことを通して育まれ る」、学びに向かう力について	○公立学校共済—谷川 敦 佐呂間町教育委員会—菅原正弘 佐呂間町立佐呂間中学校長—安田吉雄 0才から18才までを見据えた保小連携事業及び 併設型小中一貫校創設に向けた取り組みについて —「学びの連続と連携」充実に向けた 佐呂間町における取組—	○茅野市立湖東小学校・信州大学教職大 学院—下平綾乃 子どもの自己効力感を育む児童会活動への 転換
○千葉大学—松井聰 校長の持続可能なリーダーシップの観点 からのカリキュラムと指導 —台湾の国際シンポジウムの基調講演を 通して—		○市川市立東国分中学校—戸谷 操 「小中一貫教育学校の授業・教室」 —つながりを意識した1年半の国語の授業—

4. 研究発表 13:20~15:50

5. 総会 16:00~16:20

6. 閉会 16:30

※ 発表概要は発表要旨集録に掲載されています。

※ご案内—17:15~18:45 情報交換会開催(会費制)

会場等は別途ご案内します。

【お問合せ先】

● 一般財団法人学校教育研究所内 日本義務教育学会事務担当

E-mail: daihyo@gakkokyoiku.or.jp TEL: 03-6260-8105 Fax: 03-6260-8106